



志布志市立有明中学校 学校だより

い ち よ う



# 公孫樹



↑有明中 HP

令和7年11月21日(金)発行

## 夢は見るものではなく 叶えるもの

校長 田中 純朋

今年度前半に、NHKの朝ドラで放送されていた「あんぱん」。見た人も多かったのではないかと思います。私も、毎日録画して楽しみにしていました。アニメの「アンパンマン」の作者、やなせたかしさんとその奥様の話でした。やなせさんは、1919年高知県に生まれ、2013年に94歳で亡くなりました。小さい頃から絵が上手で、いつかは漫画家になりたいと夢見ていましたが、当時はマンガがあまり世の中で認められていませんでした。そこで、やなせさんは、デパートの広告の仕事や新聞記者、作詞家、絵本の編集者など色々な仕事をしながら生活していました。しかし、どの仕事でも手を抜くことなく、作詞家としては「手のひらを太陽に」という有名な童謡を作り、絵本では「やさしいライオン」を作るなど、素晴らしい功績を残されました。



アンパンマンと言えば、お腹をすかせて苦しんでいる人に、自分の顔を食べさせ、助けてあげるというこれまでになかったヒーローですが、始めの頃は全く人気がなく、出版社の人にはもう描かないでくださいと言われたほどでした。しかし、1973年に絵本が出され、次第に小さい子に人気が出ていきました。このとき、やなせさんは、54歳です。TVアニメ化されたのは、絵本が出てからなんと15年後の1988年です。このときやなせんは、69歳でした。やなせさんは、漫画家として作品が売れなくても、決して信念を変えませんでした。ライバルの漫画家たちがどんどん売れていき、自分一人が取り残されていく中、「本当の正義」「逆転しない正義」を常に探し続け、ついにアンパンマンというキャラクターにたどり着きました。もちろん、この成功の陰には、奥様の支えなくしてはありえませんでした。

アンパンマンのキャラクターができあがるまでには、若いときの戦争での様々な体験が大きく影響を与えていました。食べるものもなく、生きるか死ぬかの毎日が、アンパンマンの自分の顔を食べさせて、弱っている人を助けてあげるという設定につながっていきます。「自分を犠牲にしても弱い人を助ける」これが、やなせさんが追い求めていた「本当の正義」「逆転しない正義」でした。

さて、みなさんも、すぐに結果を求めるのではなく、自分が本当にしたいことを追い求めてみてはどうでしょうか。追い求める過程では、当然様々な困難にぶつかります。その困難を一つ一つ乗り越えていくことが、自分自身を成長させることにつながるのです。

「夢は見るものではなく、叶えるもの」。これは、サッカーの日本代表女子が2011年のワールドカップで優勝したときのエース、澤穂希さんの言葉です。何十年も夢を追い求めたやなせさんは、54歳で夢を叶えました。サッカー日本代表女子も、無理だと思われていたワールドカップ優勝を成し遂げました。皆さんの中には、既に夢を見つけて頑張っている人もいるかもしれません。まだ見つけていない人は、是非自分の夢を見つけて、追い求めてみましょう。「夢は見るものではなく、叶えるもの」ですから。



## 【文化祭・合唱コンクール】

10月31日(金)に文化祭・合唱コンクールが「創る！魅せる！！伝える！！」～みんな主役の輝く文化祭～のテーマのもと行った第79回の文化祭は、100名を超える保護者・地域の皆様にご来校いただき、会場は大いに盛り上がりしました。開会式に続き、文化祭は合唱コンクールからスタートしました。1年A組から順に、各クラスが練習の成果を発揮した素晴らしい合唱を披露してくれました。厳正な審査の結果、今年の最優秀賞に輝いたのは、1年B組でした。なお、1年B組は、11月28日(金)に開催される**志布志市の音楽発表会**に出演します。午前は合唱、英語暗唱、弁論、1年総合発表(戦争学習含む)やエイサーで大いに盛り上がりしました。また、1年生のエイサーは12月7日(日)の**ANYTHING GOES**に出演します。午後は2年生の被爆体験を伝える劇「伝えるということ」3年生の進路劇「未来の壁」が観客を魅了し全員が達成感を味わう素晴らしい文化祭となりました。



1年B組 涙そうそう



1年「エイサー」



2年「伝えるということ」



3年劇「未来の壁」

## 【県民週間】

11月1日(土)から7日(金)のかごしまの教育「県民週間」に、多くの皆様にご来校いただき、学校の様子をご参観いただきました。生徒たちの生き生きと頑張る姿をご覧になり、大変お喜びいただけたとの声を多く頂戴し、職員一同大変嬉しく思っております。

## 【3年生 進路説明会】

11月7日(金)の6校時に3年生の生徒と保護者の皆様を対象とした進路説明会が開催しました。進路決定が目前に迫っている3年生にとって、入試に関する重要な情報を確認する大変貴重な時間となりました。特に私立入試のWEB出願に関する注意点や公立入試に向けて準備すべきこと等について説明しました。3年生全員が納得のいく進路決定をできるよう、学校としても全力でサポートしてまいります。



## 【2年生 志布志高校訪問】

11月11日(火)の午後、2年生はバスで志布志高校を訪問しました。校長先生や教頭先生から直接、学校生活や進路に関する貴重なご説明やお話をいただき、また、実際の授業の様子や施設を見学させていただくことで、志布志高校の雰囲気を感じることができました。中学校とは異なる高校の雰囲気を体験し、進路について考える良い機会になったことと思います。約1年後には、2年生にとって、進路を具体的に決定していくこととなります。今回の訪問学習は、今後の進路選択に向けて大変有意義な学びとなりました。



表 彰	弓道審査	初段1人
	弥五郎どん祭奉賛弓道大会	男子団体優勝 男子個人2位・3位
	末吉豊祭武道大会弓道競技の部	男子個人優勝・2位・3位

## 【生活リズムチェック：規範意識】

あなたは規範(ルールを守る)意識が高いですか？

	1A	1B	2A	3A	合計
とても高い	28.6%	20.0%	20.0%	15.4%	20.6%
だいたい守る	66.7%	70.0%	70.0%	73.1%	70.1%
守ることもある	4.8%	10.0%	10.0%	11.5%	9.3%
あまり守れていない(守る気がない)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

あなたはルールを守るらない人について、どう思いますか？

	1A	1B	2A	3A	合計
とても不快(嫌)な思いをする	23.8%	20.0%	33.3%	23.1%	25.8%
誰かに迷惑をかけているのであれば、よくないと思う	57.1%	70.0%	56.7%	57.7%	59.8%
自分に不利益(嫌)なことがなければ特に問題ない	0.0%	5.0%	6.7%	11.5%	6.2%
特に何も感じない	19.0%	5.0%	3.3%	7.7%	8.2%

「あなたは(自分の)ルールを守る状況についてどう思いますか？」という問いに対し、「だいたい守る」という回答が多数を占めました。しかし、これは現状に照らすと、ルールの遵守に対する意識がやや甘くなっている生徒が多いことを示唆しています。一方で、「あなたはルールを守るらない人についてどう思いますか？」という問いには、「誰かに迷惑をかけているのであれば、よくないと思う」という回答が最も多く集まりました。大切なのは「迷惑の認識」をもつということです。学校のルールは、すべて皆さん一人ひとりが安全かつ快適に学校生活を送るために存在しています。**ルールを守らない行為は、例外なく必ず誰かの迷惑**となり、学校全体の活動の妨げとなります。お互いを思いやり、全員が主役として輝ける学校生活を築いていきましょう。

## 12月行事予定

1	月	後期中間テスト
2	火	後期中間テスト アンケート
3	水	スクールカウンセラー(倉ヶ崎)来校
4	木	2年栄養指導
5	金	法教育(内藤弁護士)
6	土	県P活動研究委嘱公開錦江大会
7	日	ANYTHING GOES FESTIVAL
8	月	5時間授業
9	火	生徒朝会
11	木	3年雅楽
13	土	土曜授業 1・2年学級PTA 校内駅伝大会 学校保健委員会
16	火	全校朝会
17	水	生徒会専門部会
23	火	学年朝会 学校運営協議会
24	水	終業式
部活動終了時刻		17:30
学校閉庁日		12月27日(土)～1月4日(日)